

令和7年度第2回調布市入札等監視委員会の審議概要

開催日時	令和7年11月19日（水） 午前10時から午前11時45分まで	
開催場所	特別会議室（市役所5階）	
出席者	委員	櫻井 務 委員長（学識経験者） 本多 秀毅 副委員長（公認会計士） 柴田 亮子 委員（弁護士）
	所管課 （発注課）	子ども生活部児童青少年課・総務部営繕課 都市整備部まちづくり推進課 都市整備部道路管理課
	事務局	総務部 契約課 櫻木課長，安倍課長補佐，濱地契約担当係長，田辺主任
次 第		
1 開 会		
2 審 査		
(1) 抽出案件について（主な質疑応答は別紙参照）		
ア 調布市立深大寺児童館空調設備改修工事【不調・一般競争入札】		
イ 令7調7・5・1号線道路改良工事【不調・一般競争入札】		
ウ 令和7年度市道C4号線舗装改良工事【不調・一般競争入札】		
エ 令和7年度橋場橋ほか4橋補修工事【一般競争入札】		
(2) 審査結果		
<p>審査案件4件の工事について，入札・契約手続が適正かつ適切に行われていたことを確認した。</p> <p>今回の審査では，不調への対策として，設計段階での精度向上や業者とのヒアリングの重要性を再確認された。不調案件の増加は，設計内容の現場との乖離や労務単価の上昇が原因であり，設計段階での現場確認の徹底や積算の見直しが必要。1回目の入札で契約成立できるように，設計段階で工夫するべきである。不調になると工事が数か月遅れて市民生活にも影響が出るため，不調にならない努力が必要である。</p>		
3 閉 会		

○主な質疑応答

1 調布市立深大寺児童館空調設備改修工事【不調・一般競争入札】

	質問・意見等	回答
①	設計金額が1回目と2回目で3割増加しているが、大きな要因は何か。 不調になる前に事前に業者とのヒアリングを行い、現場の状況を反映した設計を行うことで、不調を回避できたのではないか。	設計金額の増加理由として、最新の労務単価や機器の見積もりの見直し、参考数量の変更や搬出ルートの変更が挙げられる。不調後に業者とのヒアリングを通じて効率的な施工方法等を模索した結果、設計内容が変更された。
②	第1回目の入札で契約成立していれば、一番暑い夏前に空調工事ができていたのでは。 不調になったために、工事の時期を逸してしまったのではないか。1回目の入札で契約成立できるように工夫すべきである。	空調設備も15年経過し、夏を乗り切るために夏前の工事を予定していたが不調になってしまい、工事時期が遅くなってしまった。
③	不調案件が増加しているが、市としてどのような対策を考えているか。 ヒアリングや現場確認を行い、初回の設計内容の精度を向上させて不調にならない努力をしていくべきである。	不調案件の増加は、労務単価の上昇や、設計内容の現場との乖離が原因である。再発注の際は、最新の単価を反映した設計を行い、業者とのヒアリングを通じて設計している。

2 令7調7・5・1号線道路改良工事【不調・一般競争入札】

	質問・意見等	回答
①	設計金額変更の理由として、どの項目が最も大きかったのか。 不調になると数か月工事が遅れてしまい市民生活にも影響が出るため、不調対策を工夫するべきである。	設計金額変更の主な理由は、インターロッキングの見積単価の反映である。また、交通誘導員の人数増加も設計金額に影響を与えた。
②	再発注に際して、工期が短縮されたのはなぜか。	令和7年度内に調布駅周辺の道路整備を完了させるため。準備期間と片付け期間を短くして工期を短縮した。
③	再発注に際して、交通誘導員が大幅	事業者ヒアリングをして、細部の工事ステッ

	に増となった理由は。	プや店舗やバスの影響を考慮した結果、増となった。
--	------------	--------------------------

3 令和7年度市道C4号線舗装改良工事【不調・一般競争入札】

	質問・意見等	回答
①	設計は外部委託したのか。その内容は。	設計は外部に委託し、掘削数量や舗装数量の算出や図面作成等を行っている。1日当たり施工量や工期算定や交通誘導員の数量等の積算は、東京都の積算基準に基づき道路管理課で実施した。
②	今回不調にならないために設計段階でどのような工夫が必要だったのか。特に設計段階で交通誘導員の配置が不十分だった理由は何か。	設計委託受託者が現地調査をしていて、工事に関する懸念事項を挙げてもらっており、迂回路が少ない点を把握していたので、一般的な工事よりも交通誘導員を多く積算していた。しかし、工事の入札に当たり事業者が現場を見て段取りを考えたときに、市が想定するよりも日当たり施工量がかなり少なくなってしまったのが要因と考える。
③	再発注に当たり、舗装構造の変更が工事費に与えた影響は何か。	舗装構造の変更により、掘削の深さを浅くすることで施工時間を短縮できたが、金額は少し高くなった。

4 令和7年度橋場橋ほか4橋補修工事【一般競争入札】

	質問・意見等	回答
①	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、工事済みと今後工事予定の橋の数は。	市内に76橋あり、橋りょう点検の結果によって工事を実施している。今後についても同様に点検結果によって工事を実施する予定。
②	橋りょう補修工事の発注区分について、今回5橋発注しているが、分割発注の可能性は検討したのか。	橋によって工事規模が小さい場合、受注業者が限られるため、一括発注とした。また、経費率の低減や効率性も考慮した。
③	橋りょう補修工事の効果として、どの程度の長寿命化が期待されるのか。	法定点検は5年に1回実施される。今回の工事も含め点検と補修を繰り返すことで予防保全を行うことができ既存の橋りょうを50年から100年程度架け替えをせず供用することが期待される。